

記載例

監護相当・生計費の負担についての確認書

(申立先) 東海村長 殿

私は、以下に記載する者(注)について、監護に相当する日常生活上の世話及び必要な保護をし、かつ、その生計費を負担していること(以下「監護相当・生計費の負担」という。)を下記のとおり申し立てます。

申立てが真正であることの証明を求められた場合は、関係する書類を提出します。

注 18歳に達する日以後の最初の3月31日を経過した後から22歳に達する日以後の最初の3月31日までの間にある者のうち、施設等に在所等している者でないもの(詳細は裏面を参照)

記

1	ふりがな氏名 いもほだけ かおり <b>芋畑 香</b>	生年月日 平成 18 年 4 月 2 日	住所 <b>東海村東海三丁目7番1号</b>		
	個人番号 3 3 3 3 3 3 3 3 3 3 3 3 3 3 3 3	続柄 子	職業等(いずれかに○)※ ○学生 ・ 無職 ・ その他	通学先(学生の場合のみ) <b>おいも大学</b>	卒業予定時期(学生の場合のみ) 令和 11 年 3 月
	申立人による監護相当の状況(いずれかに○) 1.同居し、日常生活上の世話・必要な保護をしている 2.別居しているが、定期的な連絡・面会等をしており、監護相当である 3.その他( )			申立人による生計費の負担の状況(該当するものすべてに○) ○1.生活費(食費、家賃等) 2.学費 3.その他( )	
2	ふりがな氏名	生年月日	住所		
	個人番号	平成	年	月	日
	申立人による監護相当の状況(いずれかに○) 1.同居し、日常生活上の世話・必要な保護をしている 2.別居しているが、定期的な連絡・面会等をしており、監護相当である 3.その他( )			申立人による生計費の負担の状況(該当するものすべてに○) 1.生活費(食費、家賃等) 2.学費 3.その他( )	
3	ふりがな氏名	生年月日	住所		
	個人番号	平成	年	月	日
	申立人による監護相当の状況(いずれかに○) 1.同居し、日常生活上の世話・必要な保護をしている 2.別居しているが、定期的な連絡・面会等をしており、監護相当である 3.その他( )			申立人による生計費の負担の状況(該当するものすべてに○) 1.生活費(食費、家賃等) 2.学費 3.その他( )	

途中で状況が変わった場合は、子育て支援課にご相談ください。

(例) 子どもが独立し、手当受給者との監護・生計関係がなくなった  
 ⇒ 手当額が変更(減額)になる場合があります。額改定届の提出が必要です。

(例) 子どもの職業が学生から無職になった。引き続き、手当受給者が監護・生計費の負担をしている。  
 ⇒ 随時「額改定請求書」「監護相当・生計費の負担についての確認書」の提出が必要です。(職業を「学生」から「無職」に変更した確認書)

(例) 子どもの住所が変わった  
 ⇒ 住所変更届の提出が必要です。

我が家は祖父・祖母・父・母・長女(18歳・高3年代)、長男(13歳)、次男(10歳)の7人家族です。令和7年3月末で長女は高校を卒業し、児童手当支給対象ではなくなります。長女は4月以降大学に進学予定です。私たちは4月以降も長女を養育していくので、長女は多子加算算定対象となります。

「監護相当・生計費の負担についての確認書」「額改定請求書」を出せば次男の児童手当支給月額が3万円に増額となりますので、忘れずに提出しようと思います。



※ 学生がアルバイト等をしている場合は学生に○をつける。

記載内容について上記のとおり相違ありません。

令和 7年 3月 15日

【申立人】(児童手当の請求者・受給者)

住所 **東海村東海三丁目7番1号**

氏名 **芋畑 豊作**